

時事教養塾 小学生ニュース解説講座の御案内（1・2月）

小学校4・5年生のお子様の保護者の皆様

平素より大変お世話になっております。時事教養塾の内野です。

おかげさまで、今秋開講の「小学生ニュース解説講座」には御好評をいただき、今後とも継続されたいとのご意見も頂戴しております。

特に、思考力をつけてほしいという保護者様のご要望にお応えして、毎週1回、ニュースに関する受講者の意見を発表する形を取り入れたところ、皆さんに大変積極的に授業に参加していただいております。最近のテーマでは、「選択的夫婦別姓の是非」や、「温暖化防止について、TV討論でのトランプ氏とバイデン氏のどちらの発言に賛成か」等を取り上げて、授業後にも熱心な質問をいただく等、時事問題に興味を持っていただけているようです。

そこで、3学期につきましても、小学生向けのオンライン講座をご用意させていただきましたので、御案内申し上げます。

オンラインで週3日、毎回20分間、日々の主要ニュースから一つを選んで、解説する講座です。週1回、ニュースに関するテーマにつき、受講者の皆さんの意見を発表していただきます。また、ニュースの解説では、政府統計に関するグラフ等の資料の見方等も、随時指導いたします。中学入試等での資料読解問題の練習にもなります。

毎回の授業の録画をいつでも視聴可能なので、すきま時間の有効利用にも最適です。

お子様が毎日、新聞等をチェックする習慣を身に付けられますし、時事問題への御興味を入口に、様々な分野への関心を育てる契機にもなりますので、御検討の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

時事教養塾 塾長 内野耕太郎

（追伸）受験期になりますので、6年生は対象外としておりますが、御希望の際は、お気軽にお問い合わせ下さい。

小学生ニュース解説講座

(1) 月・火・水曜に毎回 20 分間、スカイプのオンライン授業で、当日の主要ニュースを一つ選んで、小学生向きに分かりやすい言葉で説明する講座です。週 1 回、前の週に設定したテーマにつき、自分の意見を発表してもらいます。

毎回の授業録画を、1 か月間、いつでも視聴可能です (1 か月後に消去)。

対象は、小学校 4・5 年生です。小学校の社会科の教科書程度の知識をときどき確認しながら解説します。

(2) 受講期間・時間帯

1 月 11 日 (月) ~ 2 月 17 日 (水) の月・火・水曜日 19:20~19:40

(3) 授業料 : 10,800 円

(4) 授業料振込日 : 1 月 15 日 (金) までにお振り込みください。

・振込先 : 城南信用金庫 渋谷支店 (普) 331819 内野 耕太郎 (ウチノ コウタロウ)

(5) 無料体験講座

1 月 5 日 (火)、1 月 6 日 (水)、19:20~19:40 に実施。1 月 11 日 (月) 以降は、通常の授業に 1 回、無料体験講座として参加可能です。オンラインですので、お気軽に御参加ください (録画視聴も可能です)。

お申し込み方法

(1) お申し込み方法：メールでのお申し込みをお願い致します。

1) 受講希望講座（「小学生ニュース解説」）、2) 受講者氏名（漢字・フリガナ・学年）、3) 保護者氏名（漢字・フリガナ）、4) 保護者電話番号をご記入の上、以下のアドレスまで、お申し込みください。

kotarouchino1101@gmail.com

(2) 注意事項

・お申し込み時に、学年のご記入をお願い致します（解説時のレベルを設定するために必要となりますので、御協力の程、お願い申し上げます）。

・無料体験講座についても、同様のお申し込み方法でお願い申し上げます。講座名は、「小学生ニュース解説、無料」とご記入ください。

・最初から有料講座にお申し込みいただく場合は、事前の無料体験講座も受講可能です。（無料体験講座も御希望の旨を一言書き添えていただければ結構です）

・各講座の途中入会も可能です（授業料は、1回600円の日割り計算となります）。

御希望の際は、お気軽にお問い合わせください。

申込先・お問い合わせ先

時事教養塾 塾長 内野耕太郎 kotarouchino1101@gmail.com tel:090-4532-6358

※森上教育研究所では受付をしておりませんのでご注意ください。

塾長・講師略歴

1966年東京生まれ。

・学歴：私立武蔵中学・高校卒、東京大学法学部卒、青山学院大学大学院経済学研究科修士課程修了、慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程を単位取得満期退学。

・職歴：青山学院大学経済学部助手、神戸大学大学院法学研究科研究員、海陽学園ハウスマスター・教諭（公民と高3文系・理系の小論文担当）、成蹊大学、横浜商科大学等で非常勤講師（財政学、経済政策等）を経験。医学部受験予備校でも小論文・面接対策を経験。